

令和
4年度

東播磨・北播磨地域



多面的機能保全向上活動発表会



日 時 : 令和5年1月26日(木)
13時30分~16時00分 (開場13時00分)
場 所 : 三木市文化会館 (大ホール)

主催 兵庫県東播磨県民局・北播磨県民局
共催 兵庫県多面的機能発揮推進協議会、管内各市町

プログラム

優良地区の表彰 13:30~

最優秀賞

薬栗農地・水保全管理協議会：加古川市

鍛冶屋農地保全協議会：多可町

優秀賞

中之番ため池協議会：明石市

津万井農地水環境保全隊：西脇市

下若井環境保全隊：加西市

事例発表 14:15~

薬栗農地・水保全管理協議会（加古川市）

鍛冶屋農地保全協議会（多可町）

… 休憩 (15:00~15:10)

特別講演 15:10~

「東播磨・北播磨の『水土里』を未来に！」

元農林水産省農村振興局長

元全国農村振興技術連盟委員長 太田 信介氏

《講演者プロフィール》

滋賀県南部の農村で育つ。

京都大学卒業後、農林水産省入省し、32年間、農業農村整備に関わる。

平成14年に農村振興局長に就任し、多面的機能支払制度の創設を提唱。

退職後も農村振興リーダー研修を主催するなど、本制度を見守り

続けている。





くすくり

薬栗農地・水保全管理協議会

(加古川市上荘町薬栗)

「みんなで守ろう共有財産」



小学生のため池等勉強会

薬栗農地・水保全管理協議会では、地元企業と連携して、獣害柵の設置や小学生にため池に関する勉強会を行っています。

また、地域住民によるクリーン作戦を年2回開催し、みんなで農道や水路などを綺麗にすることにより、共有財産の大切さを学ぶとともに守っています。

【農地・農業用水等の適切な保全管理】



水路の泥上げ



農道の草刈



外来生物の駆除



町内クリーン作戦

【活力ある地域づくり】

地元企業と連携し、野生動物と人との棲み分けを図るバッファゾーン設置のための獣害柵を設置しています。他にも子供を含む町内全体で、夏と秋に伝統行事である豊作を願う祭りを開催しています。



地元企業との獣害柵設置



秋祭り

【環境創造型農業の推進】

耕作時に使用する化学肥料を減らすため、緑肥作物としてレンゲを作付けしています。また、ため池で泥上げした栄養のある土を菊の栽培に利用しています。



レンゲの種まき

次代につなぐために

薬栗地区は高齢化が進み、農業の現状維持が困難になり、後継者も不足しつつあるため、非農家も含めた地域住民の協力が必要です。そこで、地域住民による町内クリーン作戦や小学生を対象としたため池の勉強会を通じて、共有財産の大切さを学び、守っていく意識を高めています。勉強会では、ため池の成り立ちや構造、危険性、かいぼりによる生態系調査を学び、将来の農業を担ってくれる後継者を育成しています。

かじや 鍛冶屋農地保全協議会

(多可町中区鍛冶屋)

「村米制度「秋田村」で地域農業を守る」

多可町の中心部に位置する鍛冶屋地区では、秋田県酒造組合と村米制度で契約栽培を行う多集落契約団地「秋田村」で酒米の王様と呼ばれる最高品質の山田錦を作っています。

産地交流として、田植えや稲刈りなどの農作業を秋田県酒造組合・蔵元と一緒にいき、信頼関係を築いています。



秋田県酒造組合との村米制度
による契約栽培「秋田村」

【農地・農業用水等の適切な安全管理】



水路の草刈り



機械安全研修



防火水槽の清掃



田んぼダム

【活力ある地域づくり】



日本酒フェスタ



さつまいもの栽培

日本酒フェスタ 2022 が開催され、秋田村や多可町産山田錦に所縁のある日本酒が勢揃いしました。最高品質の山田錦産地として内外にアピールし、地域を盛り上げています。

また、有志団体「野味市倶楽部」が遊休農地を利用してさつまいもを栽培し、コロナ禍前は子ども会と一緒に芋掘り体験を実施していました。

【環境創造型農業の推進】



堆肥の散布



化学肥料・農薬の5割低減

環境に優しい農業を目的に環境保全型農業直接支払交付金事業を実施しています。具体的には、水稻（山田錦）と黒大豆（丹波黒）の土づくりに地元の箸荷牧場産の堆肥を施肥し、団粒構造の肥沃な農地にするとともに、環境対策として化学肥料と農薬の5割低減を実現しています。

次代につなぐために

鍛冶屋地区の農業には「きずな」が最も重要です。他の地区やJA、秋田県酒造組合と協力して、最高品質の山田錦産地を守ります。また、村づくりを中心に活動している野味市倶楽部では、遊休農地の活用だけでなく、地域の子どもや地区内にある教育機関との結びつきによって、「農育」を築きたいと構想しています。どちらも「地区や人との繋がり」＝「きずな」によって育まれるもので、環境に優しい農業と一体的に取り組むことで、乗算的な広がりを見せると信じており、地域の将来は明るい期待しています。



なかのばん

中之番ため池協議会

(明石市大久保町大窪)

「憩いの場である中之番のため池を守ろう」



地区内ため池法面の草刈作業

平成 14 年度に設立され、農業者と自治会が共同した活動を永年活発に行っています。地域住民とのため池クリーンキャンペーンや小学生を対象にしたかいぼり体験など、ため池の多面的機能に関するイベントを精力的に実施しています。

【農地・農業用水等の適切な保安全管理】



4 つの池の周りを地域住民が水辺散策路として利用できるよう、平成 9 年から毎年「ため池クリーンキャンペーン」が行われています。農業用水路の補修改修を行っています。

【活力ある地域づくり】



小学生を対象にしたかいぼり体験や農業体験を実施して楽しみながら、ため池を保全する大切さを伝えています。



【環境創造型農業の推進】



環境に配慮した緑肥であるヘアリーベッチを活用した米作りを中之番環境保全営農団体が行っています。

次代につなぐために

農地の適切な保安全管理に向けて、自治会と共同開催するため池クリーンキャンペーンなどによる景観保全活動や乗用型草刈機を用いた作業の機械化を継続して進め、農業を守るために新たな担い手を育てることに力を入れています。また、地域の子どもたちに農業や環境保全活動の大切さを伝えるために 10 年間継続している農業体験やかいぼり体験を今後も小学校と連携して行います。



つ ま い 津万井農地水環境保全隊

(西脇市黒田庄町津万井)

「世代を超えた交流」

集落内の水質検査を定期的の実施し、水質の見守りを行っています。また、サツマイモの芋ほり体験を実施し、世代を超えた交流の機会を創出しています。



サツマイモの収穫祭

【農地・農業用水等の適切な保全管理】



草刈り・泥上げ



水路の点検・機能診断



活動報告会



田んぼダム

【活力ある地域づくり】

サツマイモの収穫祭を開催し、活動組織に参画する老人会、子供会をはじめ、地域住民が参加し様々な世代の交流の場となっています。この体験は、農業への理解や地域資源を見直し、多面的機能事業のPRをする機会となっています。



サツマイモの植え付け



サツマイモの収穫祭

【環境創造型農業の推進】

水質調査を行い、農地回りの水環境について関心を持ち、良好な水質の維持に努めています。西脇市の特産品である黒田庄和牛の排泄物から生産される完熟堆肥を活用し、環境にやさしい農業に取り組んでいます。



黒田庄和牛の完熟堆肥



水質検査

次代につなぐために

津万井集落の農地を守るために、農地の状況、耕作者の状況の確認を行い遊休農地の発生防止対策をしています。また、中心経営体が耕作できない農地は、農地中間管理機構を活用しながら耕作者を探し、遊休農地にならないよう取り組むこととしています。農地保全のためには、耕作者だけでなく集団営農体制の検討など地域全体で農地を守る取り組みを進めていく必要があると考えています。



しもわかい

下若井環境保全隊

(加西市西在田地区)

「ハーブが香る地域の輪」



地域ぐるみでハーブ園を通じた交流

休耕田をハーブ園として地域で活用しています。草引き、収穫、苗の診断等を通して老若男女問わず交流の場になっています。また、ハーブ園の様子やハーブの楽しみ方(調理方法等)を SNS や広報紙により地域住民へお知らせしています。

【農地・農業用水等の適切な保全管理】



水路の点検



農道、水路の草刈



遊休農地発生防止



獣害柵の設置

【活力ある地域づくり】

休耕地の保全管理を行いつつ、地域で行うハーブ園として活用しています。地域内外を問わず参加があり、交流の場になっています。各区画にハーブ栽培の担当者を配置しており、表情豊かな園になっています。

新年の豊作祈願や五穀豊穡を祈願する「とんど」や「秋祭り」を実施し、地域住民のふるさと意識を醸成しています。



賑わうハーブ園の様子



とんど



秋まつり(こども相撲)

次代につなぐために

人口の流出や農業者の高齢化による離農が進み、耕作放棄地が発生しています。現状の改善、これからの保全管理、その先の未来のため、地域の協議会で対応を話し合っています。農地や資源を守るため、営農組織の立ち上げを検討しており、将来に向けて地域資源を守る取り組みを進めていきます。

現在まで受け継がれてきた資源や文化を大切にしながら、地域内だけでなく地域外の住民とも協力し、集落を盛り上げて、次の世代へバトンタッチしていきます。



北播磨県民局 加古川流域土地改良事務所
〒673-0423 三木市宿原字寺ノ前70
TEL (0794) 82-9828
FAX (0794) 83-6835